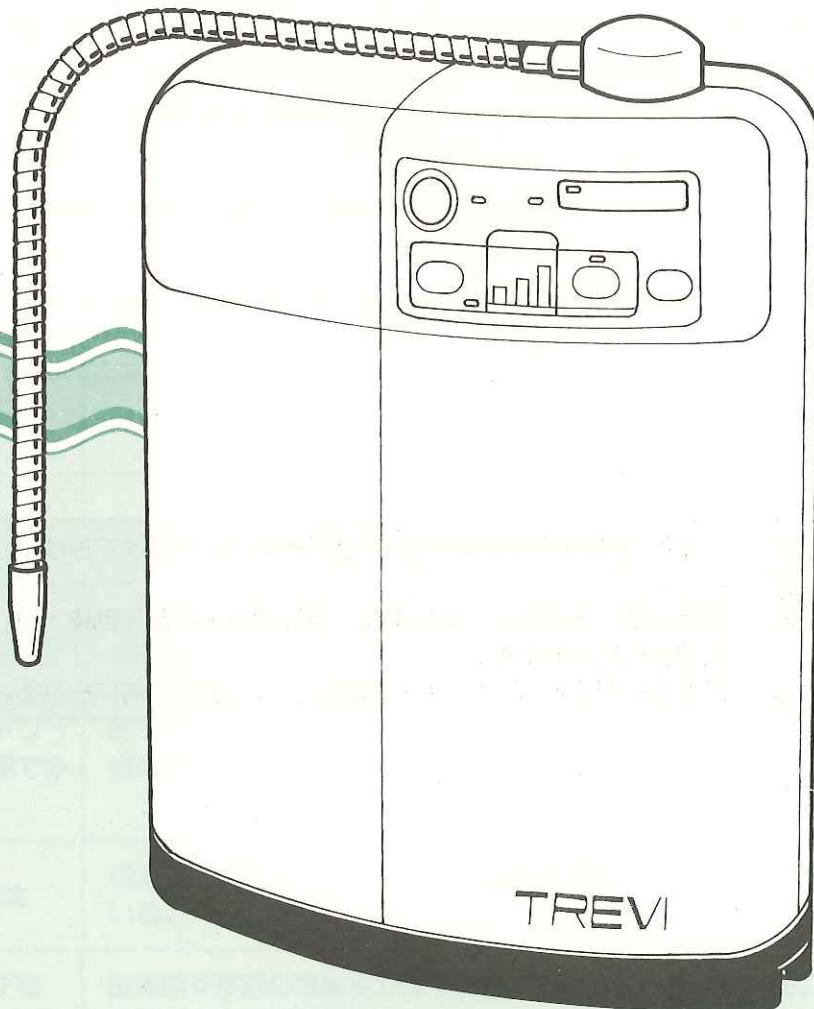


連続式電解水生成器 FW-6500

TREVI トレビ

取扱説明書

- このたびは当社の電解水生成器をお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- 正しく安全に使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書を必ずお読みになり十分に理解してください。
- お読みになった後も、大切に保存してください。万一ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、きっとお役に立ちます。
- 保証書は、必ずお受け取りください。



もくじ

ご使用になる前に

① ご使用上の注意	1~5
② 特長とはたらき	6
③ 付属品の確認	7
④ 本体各部の名称とはたらき	8
⑤ 操作パネルの名称とはたらき	9

取付方法

⑥ 分岐栓の取付方法	10~11
⑦ デリバリーパイプの取付・酸性ホースの使用方法	12
⑧ 給水ホースの接続	13
⑨ 本体の設置方法(傾斜のある場所に設置、壁掛け設置)	14~15

ご使用方法

⑩ 飲用と利用方法(アルカリイオン水、酸性イオン水、浄水)	16~17
⑪ 使用前の準備(カルシウムの添加方法)	18
⑫ 使用方法	19~21
⑬ 流量の調整方法	22
⑭ pH(ペー／＼)の測定方法	23
⑮ 強制洗浄の方法／電源ブレーカの操作方法	24
⑯ お手入れ方法	25
⑰ 净水カートリッジの交換方法	26

仕様

⑯ 一般仕様	27
--------	----

アフターサービス

⑯ 故障かなと思ったら	28~29
⑰ アフターサービス	30

本器は医療用物質生成器として認可(医療用具製造承認番号08B第0083号)を受けており、以下の効能効果が認められています。

アルカリイオン水(陰極水)：飲用して、慢性下痢・消化不良・胃腸内異常発酵・制酸・胃酸过多に有効である。

酸性水(陽極水)：弱酸性のアストリンゼント(化粧水)として美容に用いられる。

*ここに示した注意事項は「△警告」・「△注意」に区分していますが、誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が想定されるものを、特に「△警告」の欄にまとめて掲載しています。

しかし、「△注意」の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

*正しい設置および正しく使用されなかつた場合の製品の故障、事故については当社は責任を負いかねますのでご了承ください。

特に下記の警告マークが付いている文章は、必ずお読みください。

危険度の目安



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害が想定される内容を示しています。

●表示マークの説明

マーク	タイトル	意味
	一般	特定しない一般的な注意、警告、危険の通告に用いる。
	一般	特定しない一般的な禁止の通告に用いる。
	一般	特定しない一般的な使用者の行為を指示する表示に用いる。
	火気禁止	特定の条件において、外部の火気によって製品が発火する可能性がある場合の禁止の通告に用いる。
	風呂、シャワーなどの水場での使用禁止	防水処理のない機器を水場で使用して、漏電によって傷害が起こる可能性がある場合の禁止の通告に用いる。
	分解禁止	機器を分解することで感電などの傷害が起こる可能性がある場合の禁止の通告に用いる。
	電源プラグをコンセントから抜け	故障時や落雷の可能性がある場合、使用者に電源プラグをコンセントから抜くように指示する表示に用いる。

 警 告


相談

- 次の方はアルカリイオン水を飲む前に医師または薬剤師に相談してください。
 - ・医薬品をアルカリイオン水で飲用する方
 - ・無酸症の方や、病気治療中の方
 - ・持病のある方、または身体の弱っている方
 - ・肝臓、腎臓に障害のある方
 - ・医師または歯科医師の治療を受けている方



相談

- アルカリイオン水を飲用して身体に異常を感じたとき、または飲用し続けても症状に改善がみられない場合は、医師または薬剤師に相談してください。



相談

- 次の方は酸性イオン水（アストリンゼント）を使用する前に医師または薬剤師に相談してください。
 - ・肌の弱い方
 - ・アレルギー体质の方



相談

- 酸性イオン水（アストリンゼント）を使用して肌に異常を感じたときは速やかに使用を中止して医師に相談してください。



禁止

- 飲用不適な水は使わないでください。



体調を損なう原因になります。



プラグを抜く

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
また、濡れた手で電源プラグを抜き差しはしないでください。



感電の原因になります。



使用中止

- 本体を誤って水中に落としたときは、使用を中止し、次の手順で処置してください。
1)電源プラグをコンセントから抜き
2)本体を引き上げ
3)販売店またはフジ医療器サービス網に修理を依頼してください。



感電の原因になります。



分解禁止

- 本器の改造・分解・修理は絶対にしないでください。



火災、感電の原因になります。



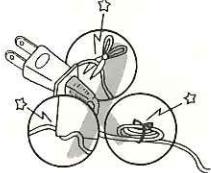
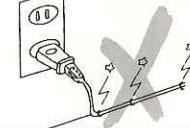
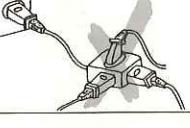
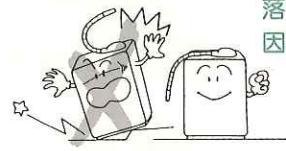
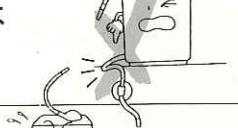
使用中止

- 本体から水漏れが発生したときは、使用を中止し、次の手順で処置してください。
1)電源プラグをコンセントから抜き
2)販売店またはフジ医療器サービス網に点検を依頼してください。



感電の原因になります。

! 注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●表示された電源電圧（交流100V）以外の電圧で使用しないでください。 	 火災、感電の原因になることがあります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。 	 電源コードが破損し火災・感電の原因になることがあります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードをステープル等で固定しないでください。 	 電源コードが破損し火災・感電の原因になることがあります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●タコ足配線はしないでください。 	 発熱し、火災の原因になることがあります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。 	 感電・ショート・発火の原因になることがあります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●本体が水平な位置になるように設置してください。ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所には設置しないでください。 	 落ちたり倒れたりし、けがの原因になることがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●壁掛けで使用する場合は、本体重量、壁の強度を十分考慮して確実に取り付けてください。 	 落下して事故の原因になることがあります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●本体の上に物を置かないでください。 	 故障または事故の原因になることがあります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●ホースが折れ曲ったりねじれたりしないようにしてください。 	 水漏れの原因になることがあります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●水の出口をふさがないでください。 	 水漏れまたは故障の原因になることがあります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●本器に熱水を流さないでください。 	 やけど、または故障の原因になることがあります。

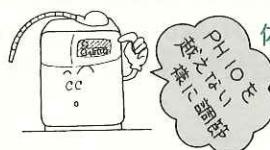
 注意 (つづき)

- 初めて飲用される方は、pH(ペーハー)が中性に近い水を少量ずつ飲用し、その後、体調に応じてpHと飲用量を調節して飲んでください。



体調を損なうことがあります。

- 直接飲用する場合は、適値をpH(ペーハー)9.5とし10を超えない範囲で飲用してください。



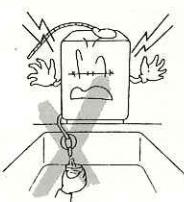
体調を损なうことがあります。

- pH(ペーハー)10を超える生成水を直接飲用する場合は、医師との相談の上、ご使用ください。



体調を損なうことがあります。

- 次のような水は飲まないでください。
 - ・酸性イオン水（アストリント）
 - ・pH(ペーハー)測定液の入った水
 - ・排水ホースから出る水
 - ・洗浄水
 - ・カートリッジを交換した直後の水



体調を損なうことがあります。

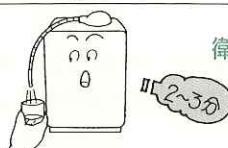
- 毎日の使い始めの水は、1分間水を流してから飲用してください。

また、使用的都度コップ2~3杯の水を流してから飲用してください。



衛生面での配慮のためです。

- 長時間（約2日以上）使わなかつたときは最初の2~3分間水を流してから飲用してください。



衛生面での配慮のためです。

- アルカリイオン水および浄水を保存する場合は必ず密閉した容器で冷蔵庫に入れ、2日以内に飲んでください。



衛生面での配慮のためです。

- 金魚や熱帯魚等、魚類の飼育水として使用しないでください。



環境が変わり、魚類が死ぬことがあります。

- 指定のカルシウム剤以外のものは使用しないでください。



安全を損なうことがあります。

- pH(ペーハー)の測定は定期的に行ってください。



水質や水圧によりpHが変化することがあります。

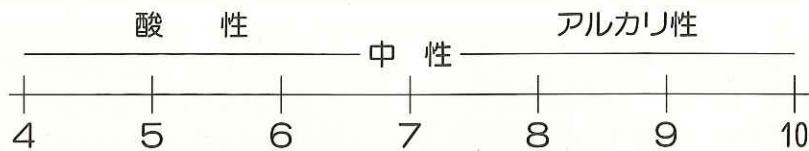
⚠ 注意 (つづき)

<p> 禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ● pH (ペーハー) 測定液は <ul style="list-style-type: none"> ・目にいれたり飲んだりしないでください。 もし誤って飲用や点眼をした場合は水を大量に飲むことまたは水洗いを十分して医師に相談してください。 ・必ずフタをして幼児の手の届かないところに保管してください。 ・火気には近づけないでください。 ・衣類に付着しないように注意してください。 	<p>体調を损なうことがあります。</p> 
<p> 引火</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグにピンやゴミを付着させないでください。 	<p>引火することがあります。 色が付きとれないことがあります。</p> 
<p> プラグを抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ●長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 	<p>感電・ショート・発火の原因になります。</p> 
<p> 禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグをコンセントに抜き差しする場合は必ずプラグを持って行ってください。 	<p>絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。</p> 
<p> 禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●アルカリに弱いアルミニ製容器や、酸に弱い銅製容器等は使用しないでください。 	<p>コードを引っ張ると、コードが傷み火災・感電の原因になることがあります。</p> 
<p> 漏電</p> <ul style="list-style-type: none"> ●浴室などの湿気の多い場所で使わないでください。また本体に水をかけたり洗ったりしないでください。 	<p>容器を破損することがあります。</p> 
<p> 相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ●長時間使用しないで再使用する場合は販売店またはフジ医療器サービス網に相談してください。 	<p>漏電・感電の原因になることがあります。</p> 
<p> 相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ●生成中にカビ臭がしたときは販売店またはフジ医療器サービス網に相談してください。 	<p>性能・機能を確認するためです。</p> 
	<p>性能・機能を確認するためです。</p> 
	<p>衛生面での配慮のためです。</p> 

お願い

- 本器は平成4年厚生省令第69号に適合する飲用可能な水を対象としてあります。
- 本器は一般のご家庭でお使いください。
- 35°C以下の水をご使用ください。
- 次のような水は通水しないでください。
(故障の原因になります。)
 - ・濁りのひどい水
 - ・硬度の高い水
 - ・塩分の多い水
 - ・赤サビの多い水

◎pH(ペー/ハ一)：アルカリイオン水、酸性イオン水の強さを示します。



pH(ペー/ハ一)自動コントロール機能

- 押しボタンスイッチにより、3段階の強度ランクを選択することができます。

適正水量表示機能

- 流水量によるpH(ペー/ハ一)の大きなバラつきを防ぐため、流量センサーが適正水量を感知してお知らせします。

洗浄水独立排水機能

- 洗浄水を独立して排出するため、酸性イオン水を薄めることなく、溜め置きが可能です。

自動洗浄機能

- 電解槽は、電解水生成終了毎、自動洗浄を行います。

強制洗浄機能

- 電解槽の洗浄を行い、電解能力を回復させることができます。

アルカリイオン水／净水の切換機能

- 押しボタンスイッチにより、アルカリイオン水と净水の切り替えができます。

強電解機能

- 押しボタンスイッチにより、強電解でしっかりイオン水をつくります。

净水カートリッジ交換時期表示機能

- 净水カートリッジの交換時期をランプで表示します。
(交換時期表示を変えることもできます。設定は26ページを参照ください。)

メロディー機能

- 電解水生成中には、メロディーが鳴ります。
(メロディーを切ることもできます。設定は26ページを参照ください。)

特殊分岐栓

- 流量調整弁付のため、水道圧が高いご家庭でも本器に適した流量に調整できます。

温水入水警報機能

- 約40°C以上の温水が使用されると、アラーム警報でお知らせします。

飲用可表示機能

- 長時間使用しなかつたとき、使い始めの通水時の衛生面を考慮し、操作スイッチの設定により、本体の使用状態により使い始めの通水量を監視し飲用可表示を行います。
(飲用可表示機能の設定は、21ページを参照ください。)

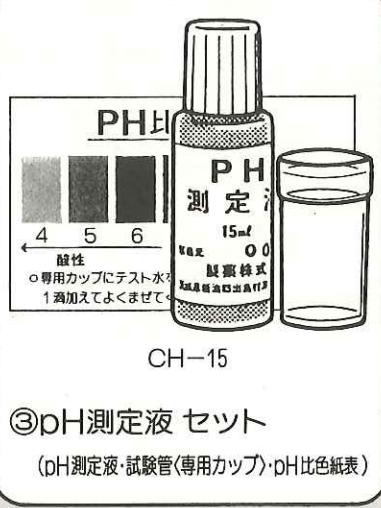
◎以下の付属品がすべて入っているかどうかご確認ください。



①分岐栓(バッキン付) 1個



②グリセロリン酸カルシウム
(電解促進剤) 1個(15g)



③pH測定液 セット

(pH測定液・試験管(専用カップ)・pH比色紙表)



④デリバリーパイプ 1本



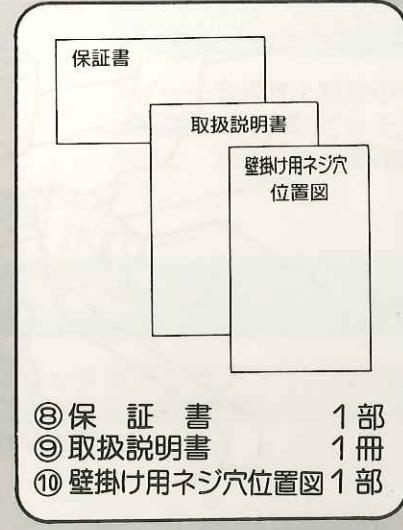
⑤吸着盤 3個



⑥壁掛け用木ネジ 2本

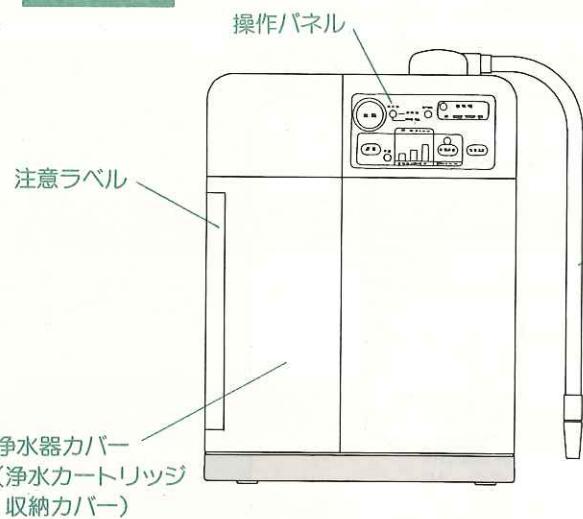


⑦酸性ホース用先端ノズル
1個



⑧保証書 1部
⑨取扱説明書 1冊
⑩壁掛け用ネジ穴位置図 1部

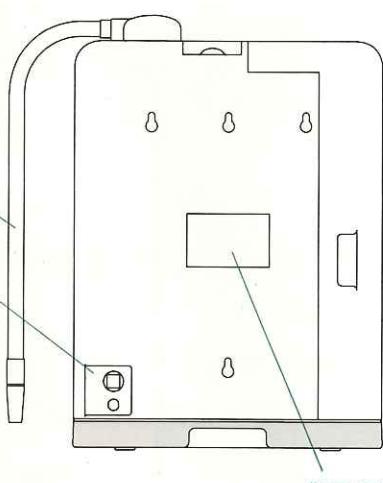
正面



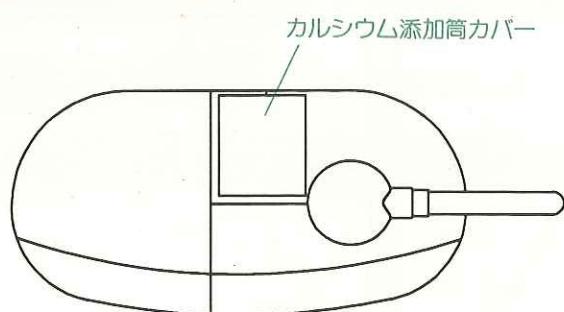
背面

テリバリー.PIPE
(アルカリイオン水または浄水を吐出)

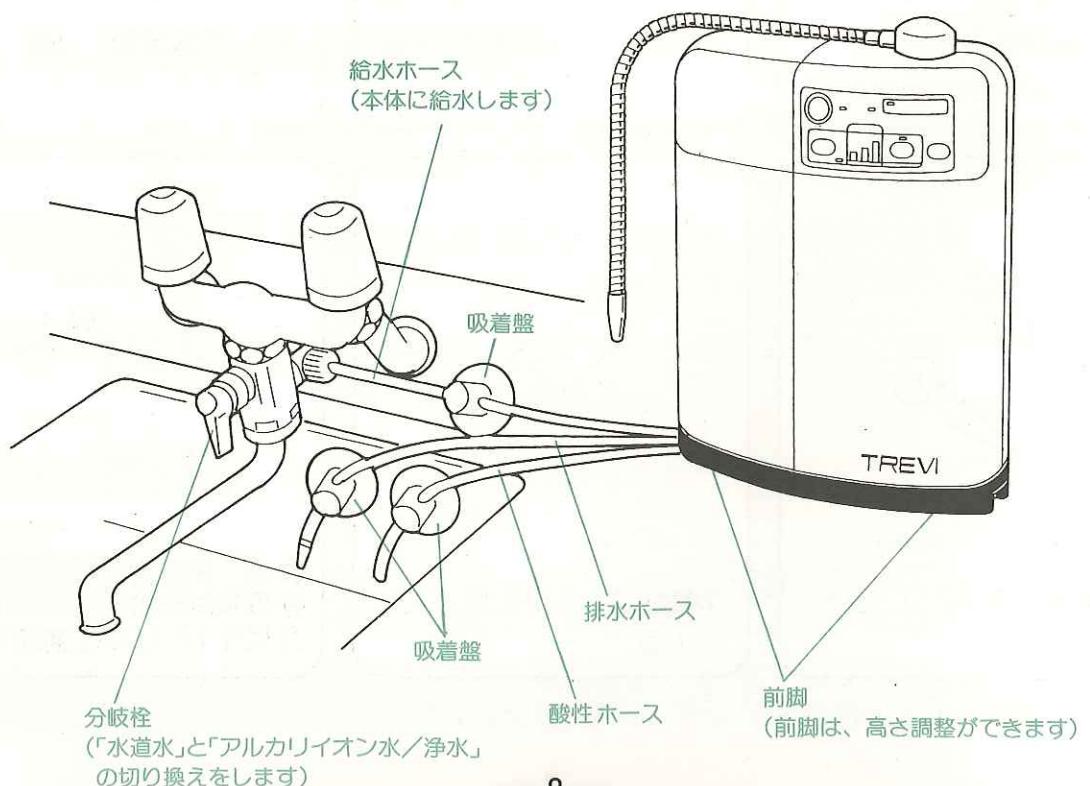
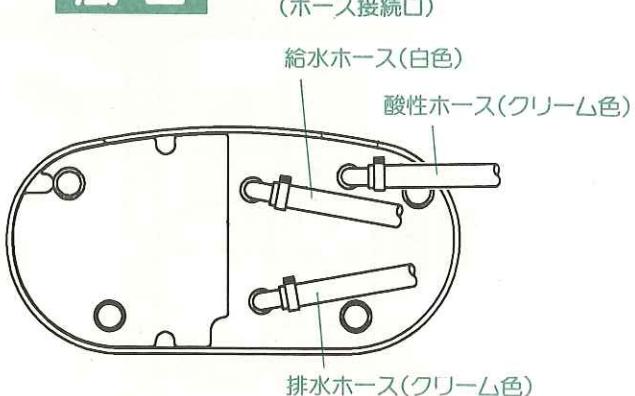
電源ブレーカー
(3A)
入
切



上面



底面



電源スイッチ

スイッチを押すとランプが点灯し、電解水の生成準備が整います。再度スイッチを押すとランプが消灯し電源が切れます。

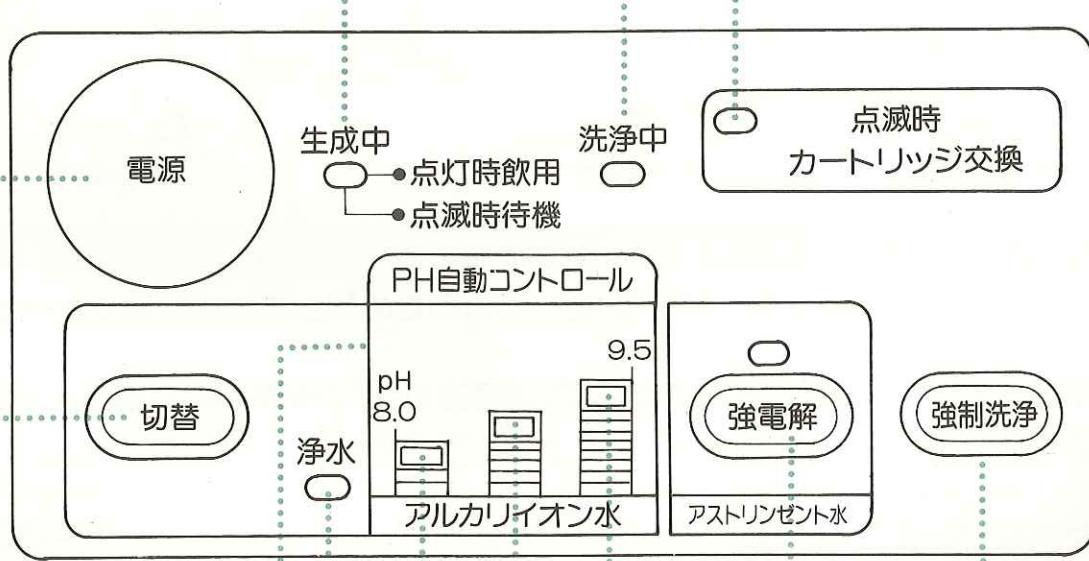
※しばらく使用しないときは電源を切ってください。

洗浄中

自動洗浄中にランプが点灯し、強制洗浄設定および強制洗浄中は、ランプが点滅します。

電解水生成中ランプ

電解水生成中にランプが点灯します。また、使い始めの通水時、通水量が多い時、温水通水時および強電解モードで通水した場合ランプが点滅します。



pH切替スイッチ

スイッチを押すと、浄水およびpH自動コントロールの強度ランクを選択することができます。

pH自動コントロール表示ランプ

pH自動コントロールの強度ランクを点灯します。

pHコントロール目標値

- ① 8.2 ± 0.3
- ② 8.8 ± 0.3
- ③ 9.3 ± 0.3

※ご家庭の水質などにより、目標のpH値に達しない場合があります。

浄水表示ランプ

浄水選択時点灯します。

強制洗浄スイッチ

スイッチを押すと洗浄中ランプが点滅し、警告音(ピッ、ピッ音)が鳴り、強制洗浄の準備が整います。

強電解スイッチ／ランプ

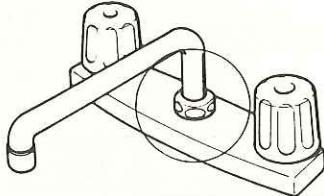
スイッチを押すとランプが点灯し、更に強い電解強度で電解水を生成することができます。

◎分岐栓の取り付けは、お買い上げの販売店にご相談ください。

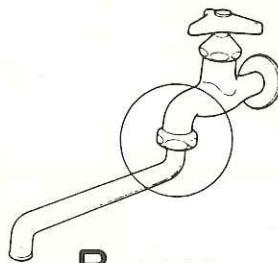
本品は下図A～Cのように、水道の蛇口の元に袋ナットがついて、蛇口パイプが取りはずせるタイプ（中間取付タイプ）なら、分岐栓の取り付けが可能です。ただし、蛇口パイプが取りはずせないD～Fのようなく（先端取付タイプ）の蛇口の場合、別売アタッチメントが必要となりますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

中間取付タイプ

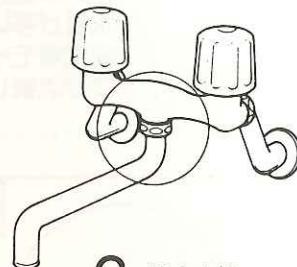
（蛇口の元に袋ナットがついているタイプ）



A. 流し台直結型混合水栓
(分岐栓上向取付)



B. 自在水栓
(分岐栓下向取付)

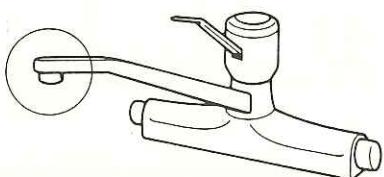


C. 混合水栓
(分岐栓下向取付)

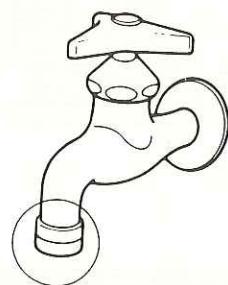
先端取付タイプ

（蛇口パイプが一体化しているため蛇口の先端に取り付けるタイプ）

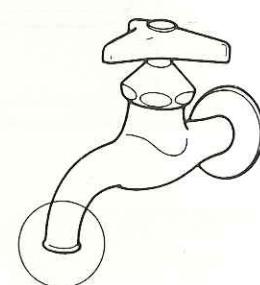
●別売アタッチメントが必要となりますので、お買い上げの販売店にご相談ください。



D. 流し台直結型ワンレバー混合水栓
(分岐栓下向取付)



E. 泡沫横水栓
(分岐栓下向取付)



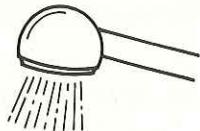
F. 横水栓
(分岐栓下向取付)

先端取り付けができない水栓

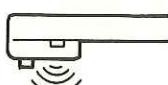
●水栓の交換が必要となりますので、お買い上げの販売店にご相談ください。



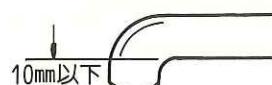
先端が
角パイプの水栓



シャワーノズル付



センサー付



先端部が10mm以下



先端が樹脂

※このほかに変形水栓やネジ径がちがうものもありますので、ご注意ください。

◎水道蛇口の水栓は、必ず閉めてから取り付けを行ってください。

※ 蛇口取付部のネジサイズによっては分岐栓が取り付かない場合があります。その場合、別売アタッチメントが必要となりますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

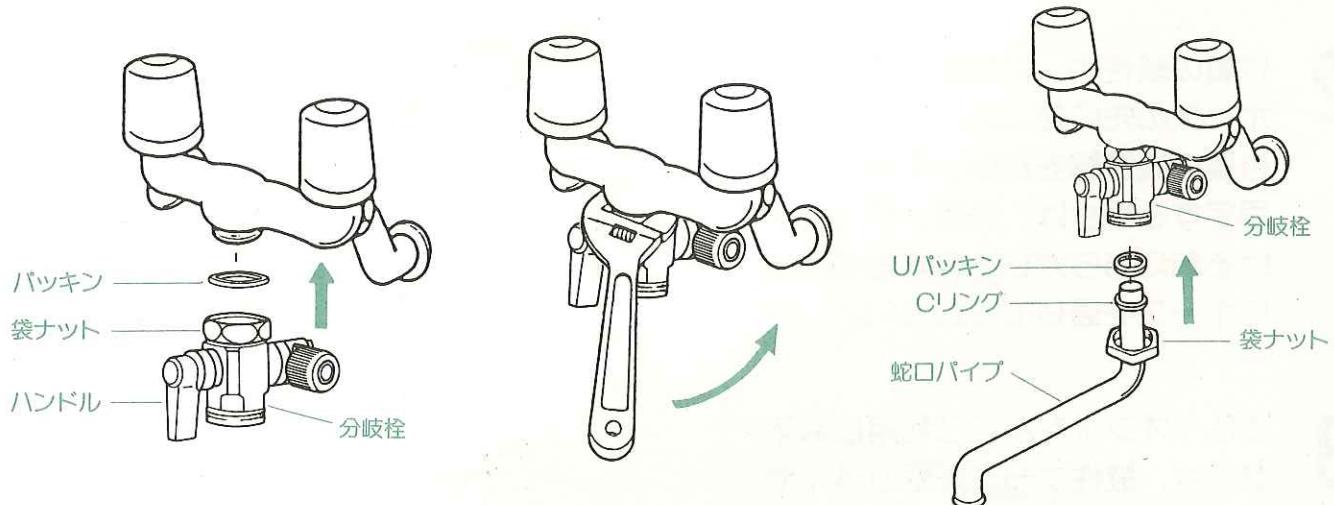
中間取付タイプの取付方法

- 1 蛇口の袋ナットをスパナ等でゆるめて、蛇口パイプ、Uパッキンを取りはずしてください。



- 2 下図のように分岐栓のハンドルを手前に向けて、付属のパッキンが入っているのを確認して、分岐栓の袋ナット部を蛇口のネジにねじ込み、スパナ等で締め付けてください。

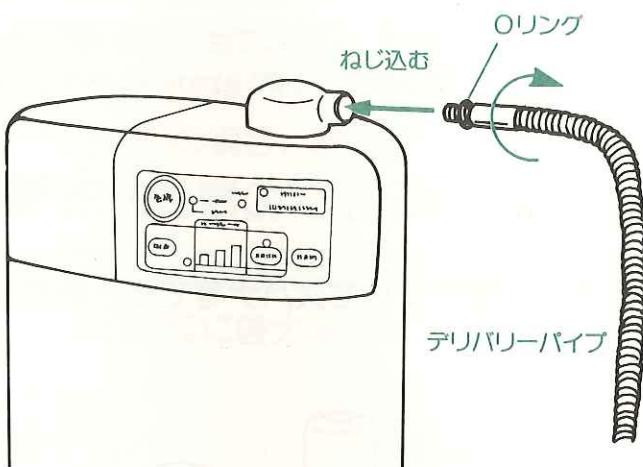
次に分岐栓にUパッキン、蛇口パイプを差し込み袋ナットで締め付けてください。



※ 蛇口パイプを取り付ける時、Uパッキンを忘れないでください。また、蛇口パイプ用袋ナットは、締め付けすぎますと、動きが悪くなるため、強く締め付けないでください。

■ デリバリーパイプの取り付け

- ・デリバリーパイプにOリングが付いていることを確認し、本体上面のネジ部に差し込み、パイプの根元を持ち、止まるまでしっかりと手で締めてください。
- ・この際無理なねじ込みはやめてください。

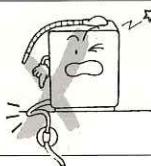


■ 酸性ホースの使用方法

⚠ 注意



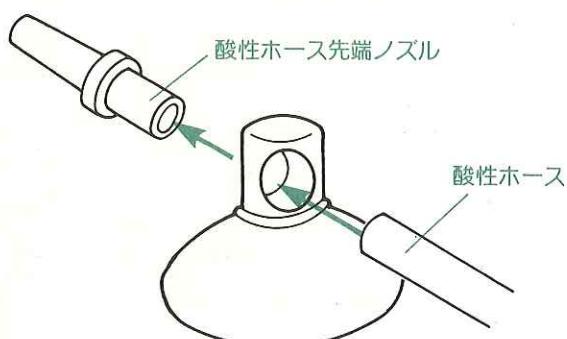
- ホースが折れ曲がったりねじれたりしないようにしてください。



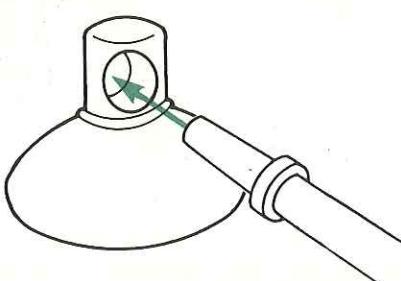
水漏れの原因になることがあります。

1 ホースが折れ曲がったりしないように、本体と酸性水吐出部までの距離に合わせ、ホースを切断してください。

2 付属の酸性ホース先端ノズルを、ホースの先に差し込んでください。付属の吸着盤を使用してホースを固定する場合は、先端ノズルを付ける前にあらかじめ吸着盤の穴部にホースを通してください。



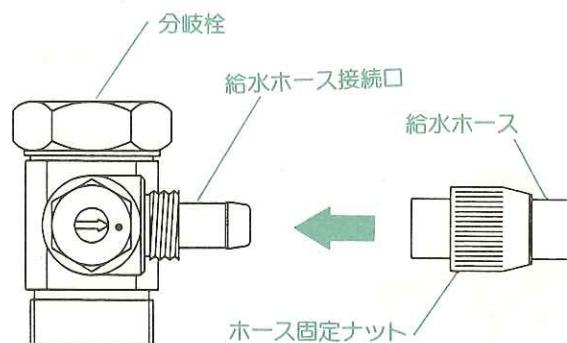
3 酸性イオン水をよくご利用になる場合は、酸性ホースが取り外しやすいように、酸性ホース先端ノズルを吸着盤の穴部に差して置いておく使用方法もできます。



1 給水ホースが折れ曲つたり、ねじれたりしないように、本体と分岐栓のホース接続口までの距離に合わせ、ホースを切断してください。

2 給水ホースを分岐栓のホース接続口の根元まで差し込み、ホース固定ナットで強く手で締め付けてください。

3 接続したホースに折れ曲がりがないことを確認してください。

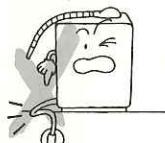


* 付属の吸着盤を使用してホースを固定する場合、あらかじめ吸着盤の穴部にホースを通してから分岐栓に接続してください。

! 注 意



●ホースが折れ曲つたりねじれたりしないようにしてください。

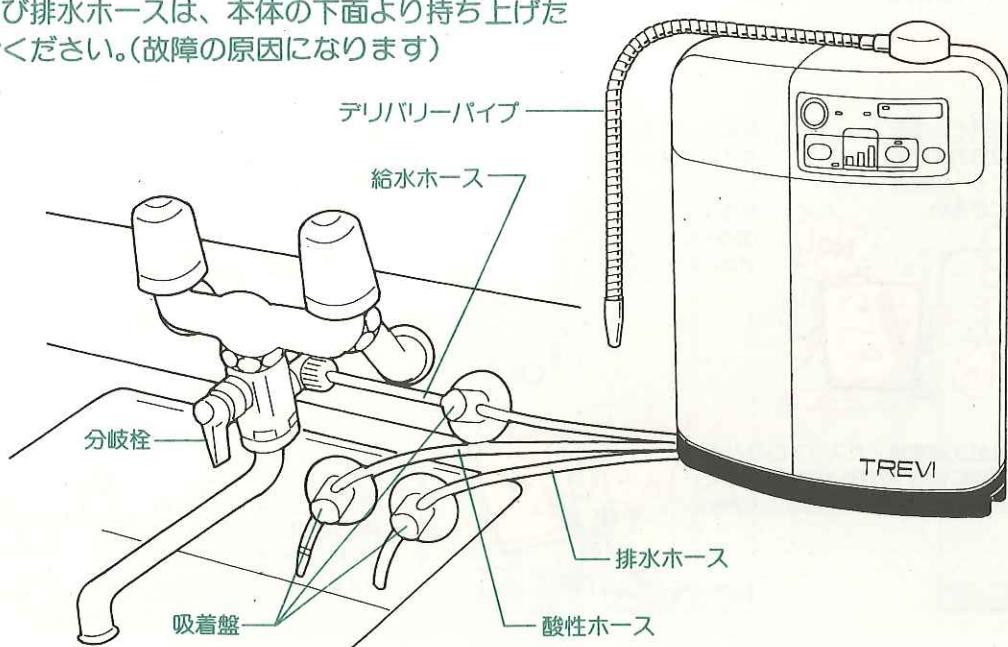


水漏れの原因になることがあります。

*接続ホースを踏まないでください。また、折れた状態で使用しないでください。（水が流れにくいと誤動作や故障の原因になります）

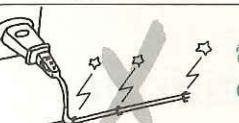
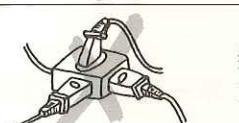
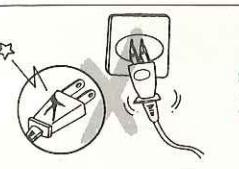
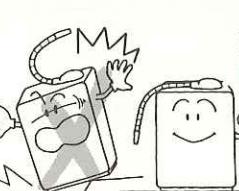
*接続ホースは、火気、配管高温部などに近づけないで接続してください。（ホースが溶けて水漏れの原因になります）

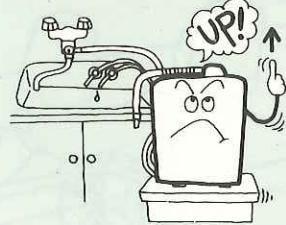
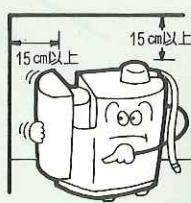
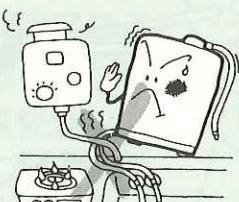
*酸性ホースおよび排水ホースは、本体の下面より持ち上げた状態にしないでください。（故障の原因になります）



(傾斜のある場所に設置・壁掛け設置)

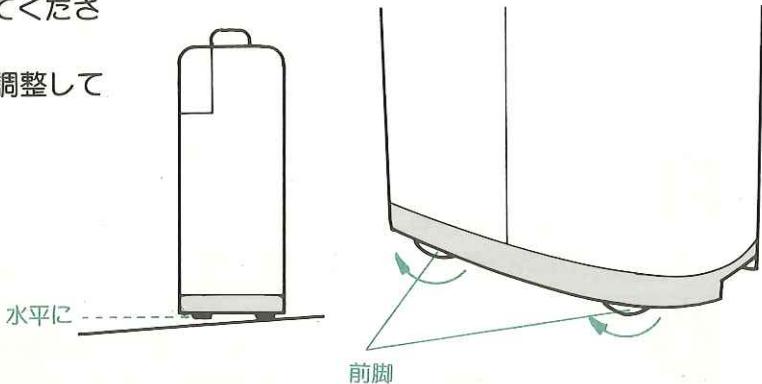
! 注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードをステープル等で固定しないでください。 	 <p>電源コードが破損し火災・感電の原因になることがあります。</p>
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● タコ足配線はしないでください。 	 <p>発熱し、火災の原因になることがあります。</p>
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差しこみがゆるいときは使用しないでください。 	 <p>感電・ショート・発火の原因になります。</p>
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体が水平な位置になるように設置してください。ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所には設置しないでください。 	 <p>落ちたり倒れたりし、けがの原因になります。</p>
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体の上に物を置かないでください。 	 <p>故障または事故の原因になることがあります。</p>
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● ホースが折れ曲がったりねじれたりしないようにしてください。 	 <p>水漏れの原因になります。</p>

<p>〈あ 願 い〉</p> <p>ガスコンロの近く、浴室など火気、湿気および油分があるところへの設置は、さけてください。 (故障の原因になります)</p> 	<p>酸性ホースおよび排水ホースは、本体の下面より持ち上げた状態にしないでください。 (故障の原因になります)</p> 	<p>水抜き効果を良くするため、本体は流し台より低い位置へ設置しないでください。</p> 	<p>浄水カートリッジの交換およびカルシウムの補給ができるように左側面および上部は15cm以上空けてください。</p> 
<p>接続ホースはガス湯沸器・ガスコンロなど火気、配管高温部には近づけないで接続してください。(ホースが溶けて水漏れの原因になります)</p> 	<p>直射日光が当たらない場所に設置してください。 (本体の変形や故障の原因になります)</p> 		

■ 傾斜のある場所に本体を設置する場合

- ・本体は、平らなところを選んで水平に設置してください。
- ・傾斜のある場所に設置する時は前脚を回して調整してください。



■ 壁掛けとして本体を設置する場合

⚠ 注意



- ・壁掛けで使用する場合は、本体重量、壁の強度を十分考慮して確実に取り付けてください。



落下して事故の原因になることがあります。

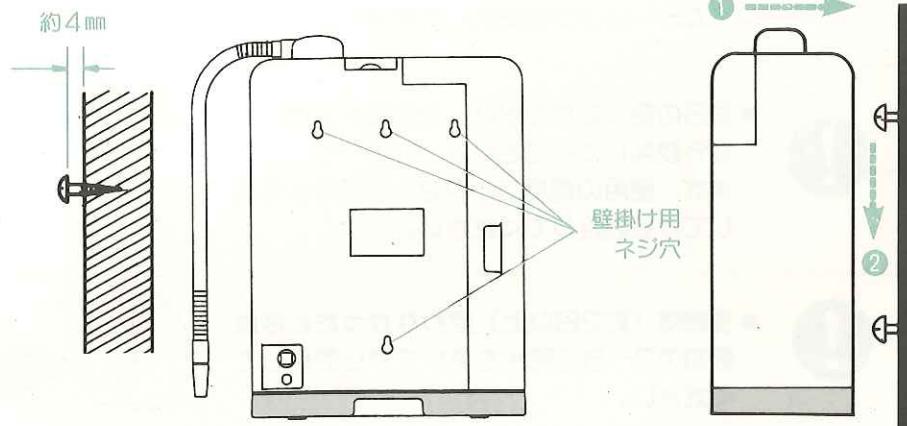
〈お願い〉

- ・本体重量は、約6.0kg(満水時)です。取り付けは厚さ10mm以上の木製の柱、木製の板に行ってください。
- ・コンクリート、タイル、合板、ボード、やわらかい壁や薄い板等に、取り付ける場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ・本体は前後・左右とも水平となるように設置してください。
- ・浄水カートリッジの交換およびカルシウムの補給ができるように左側面および上面は、15cm以上空けてください。

1 別紙の「壁掛け用ネジ穴位置図」を設置したい場所にテープ等で貼り付けてください。
(この時、木ネジの打てる方向を必ず調べておいてください。)

2 付属の木ネジを左右または上下2カ所に位置を確認し、4mm程度残して締め込んでください。

3 木ネジ頭部を本体背面の取付部にあわせ、右図①→②の順で確実に取り付けてください。



■ アルカリイオン水

! 警 告



相談

- 次の方はアルカリイオン水を飲む前に医師または薬剤師に相談してください。
 - ・医薬品をアルカリイオン水で飲用する方
 - ・無酸症の方や、病気治療中の方
 - ・持病のある方、または身体の弱っている方
 - ・肝臓、腎臓に障害のある方
 - ・医師または歯科医師の治療を受けている方
- アルカリイオン水を飲用して身体に異常を感じたとき、または飲用し続けても症状に改善がみられない場合は、医師または薬剤師に相談してください。



相談

! 注 意



- 初めて飲用される方は、pH(ペーハー)が中性に近い水を少量ずつ飲用し、その後、体調に応じてpHと飲用量を調節して飲んでください。



体調を損なうことがあります。



- 直接飲用する場合は、適值をpH(ペーハー)9.5とし10を超えない範囲で飲用してください。



体調を损なうことがあります。



相談

- pH(ペーハー) 10を超える生成水を直接飲用する場合は、医師との相談の上、ご使用ください。

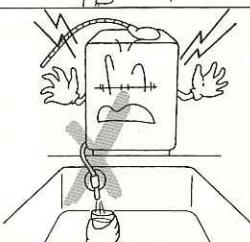


体調を損なうことがあります。



禁止

- 次のような水は飲まないでください。
 - ・酸性イオン水(アセトリンゼント)
 - ・pH(ペーハー)測定液の入った水
 - ・排水ホースから出る水
 - ・洗浄水
 - ・カートリッジを交換した直後の水



体調を損なうことがあります。



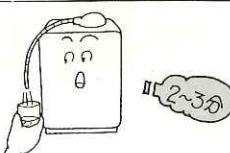
- 毎日の使い始めの水は、1分間水を流してから飲用してください。
また、使用的都度コップ2~3杯の水を流してから飲用してください。



衛生面での配慮のためです。



- 長時間(約2日以上)使わなかつたときは最初の2~3分間水を流してから飲用してください。



衛生面での配慮のためです。

⚠ 注意(つづき)



- アルカリイオン水および浄水を保存する場合は必ず密閉した容器で冷蔵庫に入れ、2日以内に飲んでください。



衛生面での配慮のためです。



禁止

- 金魚や熱帯魚等、魚類の飼育水として使用しないでください。



環境が変わり、魚類が死ぬことがあります。



禁止

- アルカリに弱いアルミ製容器や、酸に弱い銅製容器等は使用しないでください。



容器を破損することがあります。

酸性イオン水(アストリンゼント水)

⚠ 警 告



相談

- 次の方は酸性イオン水(アストリンゼント)を使用する前に医師または薬剤師に相談してください。
 - ・肌の弱い方
 - ・アレルギー体質の方



相談

- 酸性イオン水(アストリンゼント)を使用して肌に異常を感じたときは速やかに使用を中止して医師に相談してください。

淨 水

⚠ 注意



- 浄水を保存する場合は必ず密閉した容器で冷蔵庫に入れ、2日以内に飲んでください。



衛生面での配慮のためです。

(カルシウムの添加方法)

◎電気分解の促進剤として添加してください。

!
注 意



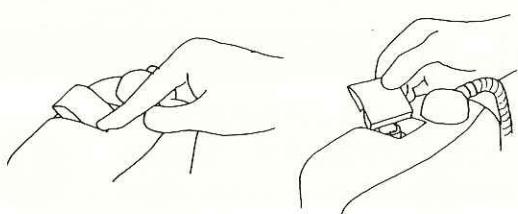
●指定のカルシウム剤以外のものは使用しないでください。



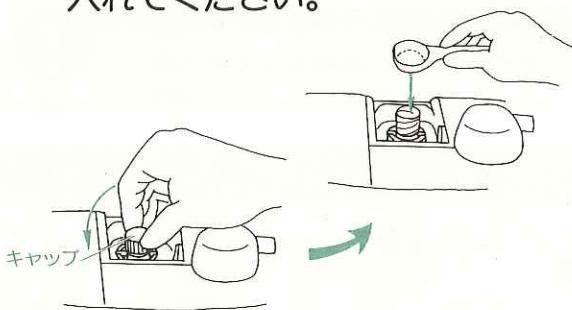
安全を損なうことがあります。

添加のしかた

- 1** 上面中央のカルシウム添加筒カバー「PUSH(○)」部を押し、カバーを開け取りはずしてください。

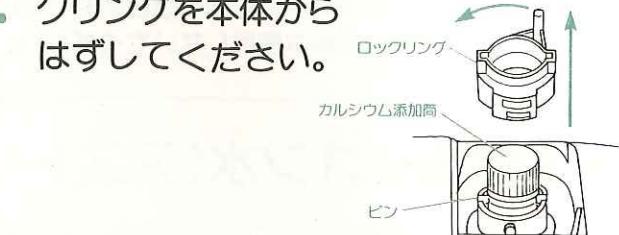


- 3** カルシウム添加筒のキャップをはずし、指定のグリセロリン酸カルシウムを付属のスプーンで9分目位まで入れてください。



- ※ 確実に添加筒のキャップが締つていなかつたり、ロックリングが確実にセットされていないと水漏れとなりますので、ご注意ください。
- ※ 水漏れが起った場合、背面から水が排出されますので、カルシウム添加筒のカバーを開け、カルシウム添加筒の取付け状態を確認してください。
- ※ ときどきカルシウム添加筒を点検し、なくなっている時は、補給してください。
(1日約40L使用した場合で4日程度でなくなります。)
- ※ 補給するときは、水栓を閉じてから行ってください。
- ※ 長い時間ご使用にならない時や、カルシウム添加筒のフィルターの目づまりのひどい場合は、水で洗浄し、新しいグリセロリン酸カルシウムを入れてください。
(フィルターの洗浄方法は、25ページを参照ください。)

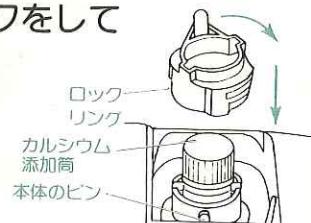
- 2** ロックリングを矢印方向に回し、ロックリングを本体からはずしてください。



- 4** カルシウムの添加が終わったらカルシウム添加筒のキャップを確実に締め付けてください。



- 5** ロックリングを本体のピンに合せ組み付け、ロックリングを矢印方向に回転し、確実にロックをしてください。



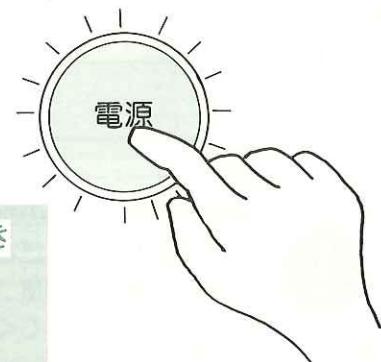
◎本体の設置とホースの接続が完了しましたら、下記手順によりご使用ください。

 **注 意**



- 浄水カートリッジを交換した直後の水は、飲まないでください。

1 電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。



2 電源スイッチを押してください。
●電源ランプが点灯します。

ご購入直後の使い始めまたは、浄水カートリッジを交換したとき

- 浄水ランプが点滅から点灯に変わるまで約2~3分の通水が必要です。
(活性炭微粉末の黒い水が出ますが、異常ではありません。)

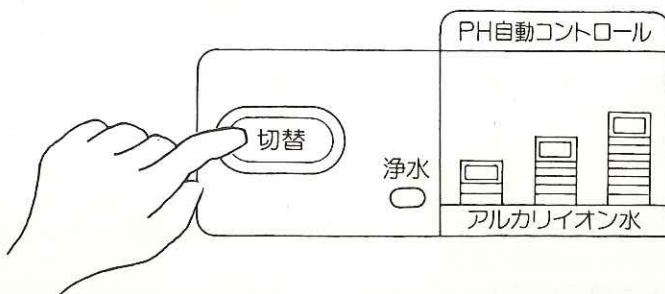
通水方法は、2ページ5、6を参照ください。

この通水を行わないと、pH切替スイッチを押しても設定変更はできません。

3 pH切替スイッチを押し、pH自動コントロールの電解強度を選んでください。

※pH切替スイッチは、確実に切り替るまで押しつづけてください。

※ご家庭の水質などにより、目標のpH値に達しない場合があります。



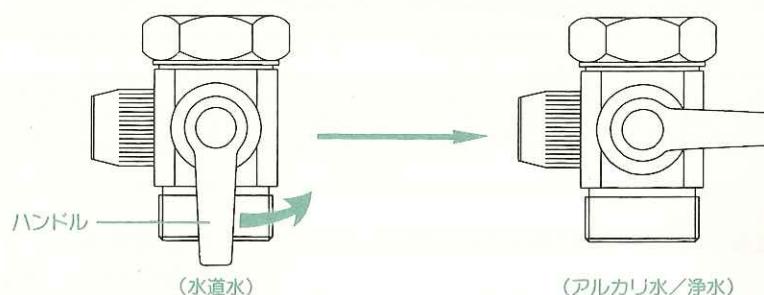
4 更に強いpH値のイオン水を必要とする場合には強電解スイッチを押してください。
(通水中は強電解設定はできません。)

- 強電解を解除したい場合は、通水後水栓を閉めてください。



※強電解使用時、連続5分を経過すると自動的に強電解設定前の浄水、またはpH自動コントロールに切り替えます。
※水を止めたときは、自動的に強電解設定前の浄水、またはpH自動コントロールに切り替えます。

5 分岐栓のハンドルをアルカリ水／浄水に切り替えてください。



※ハンドルをしばらく使用しないで切り替えると、おもく感じことがあります。

6 水道蛇口の水栓を開けてご使用ください。

注意

!	●毎日の使い始めの水は、1分間水を流してから飲用してください。 また、使用的都度コップ2~3杯の水を流してから飲用してください。		衛生面での配慮のためです。
!	●長時間（約2日以上）使わなかつたときは最初の2~3分間水を流してから飲用してください。		衛生面での配慮のためです。
禁止	●本体に熱水を流さないでください。		やけど、または故障の原因になることがあります。

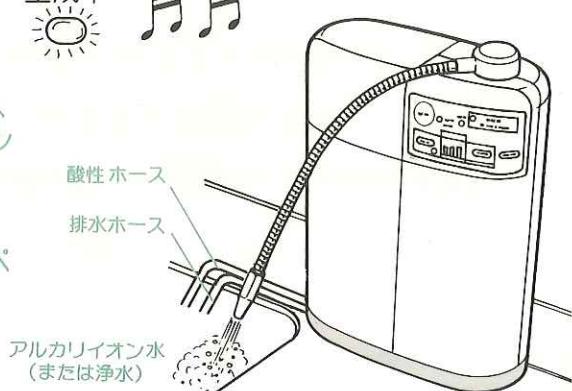
※連続(約60分)してご使用された場合、本体を保護するため電解強度表示ランプが消灯することがあります。この場合は電源を切って、しばらく(20~30分)お待ちください。
なお、連続してご使用できる時間は水質によって異なります。

- デリバリーパイプからはアルカリイオン水(または浄水)が、酸性ホースからは酸性イオン水が出ます。
- 電解水生成中ランプが点滅し、メロディーが鳴ります。
- 使用的都度コップ2~3杯分は、飲用待機の点滅表示をします。
生成中ランプが点灯したら、飲用してください。



※生成中ランプが点滅した場合、処理水量が多く流れていますので、水栓を絞るか分岐栓の流量調整弁により適正水量の“生成中ランプ”が点灯するように、水量を調整してください。
分岐栓の流量調整方法は、22ページを参照してください。

※使い始めまたは、隨時アルカリイオン水と酸性イオン水のpH(ペーハー)を確認してご使用ください。
pH(ペーハー)の測定方法は、23ページを参照ください。



※電解水生成中のメロディーを切りたいときは、浄水器カバーを取り外し、内部のメロディー入／切スイッチを押し、メロディーを“切”状態(メロディー入／切表示ランプが消灯)にしてください。(設定方法は、26ページを参照ください。)
※浄水のときは生成中のランプが点灯しません。また、メロディーも鳴りません。

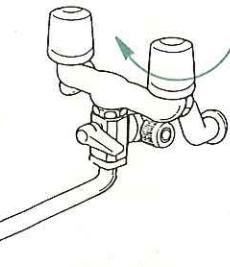
飲用可表示機能を設定する場合

- 本体を長時間使用しなかったときの使い始めの通水時、衛生面での配慮のため飲用待機通水を生成中ランプの点滅表示で行ないます。点灯したら飲用としてご使用ください。

電源スイッチを“切”の状態でpH切替スイッチを押しながら電源スイッチを入れてください。また使い始めの飲用待機表示を解除する場合、設定時と同じように電源スイッチを“切”の状態からpH切替スイッチを押しながら電源スイッチを入れてください。

本体の未使用時間	飲用可表示(流量6L/分の場合)
6時間以内	通水5秒後
6~24時間	通水1分後
24時間以上	通水2分後

7 ご使用になりましたら水道蛇口の水栓を閉めてください。



8 電解槽の洗浄および排水が自動的に行われます。

- 洗浄中ランプが点灯します。
- 所定時間(約28秒)洗浄後、洗浄中ランプが自動的に消灯します。



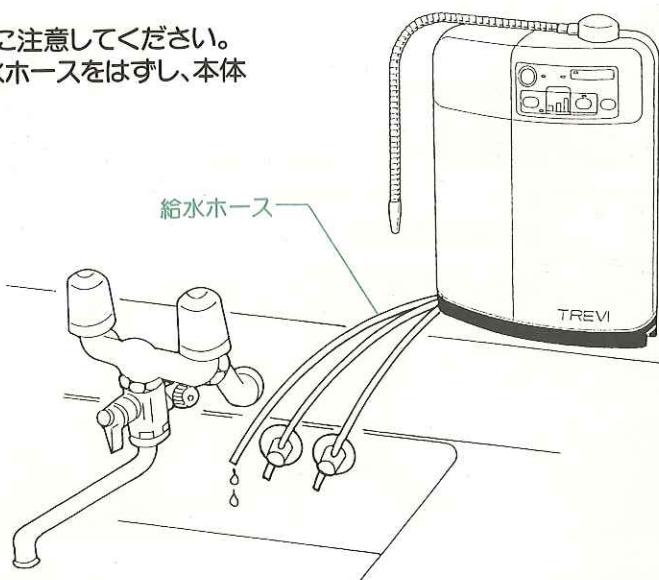
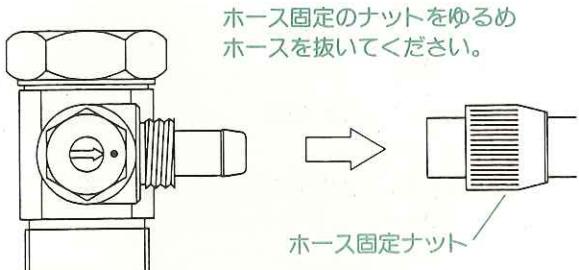
※洗浄中ランプが点灯中は使用をさけてください。

※洗浄中ランプが点灯中に水栓を開けた場合、デリバリーパイプからは洗浄水が出ますのでコップ1~2杯程度水流してからご使用ください。

※電解水の使用水量が少ない場合(コップ1~2杯分)には洗浄時間が短くなりますが、故障ではありません。

9 しばらくお使いにならない場合

- 分岐栓のハンドルを、水道水に切り替えてください。
- 電源スイッチボタンを押して、電源を切ってください。
(すべてのランプが消灯します。)
- 寒冷地で使用する場合、本体が凍結しないように注意してください。
なお、凍結の心配がある場合、下図のように給水ホースをはずし、本体内の水抜きを行ってください。



◎分岐栓の流量調整は、下記の手順で行ってください。

1

本体と、分岐栓のホース接続が完了したら、分岐栓のハンドルをアルカリ水／浄水に切り換えてください。

2

水栓を一杯に開け、アルカリイオン水と酸性イオン水の総水量を測定してください。

〈目安〉

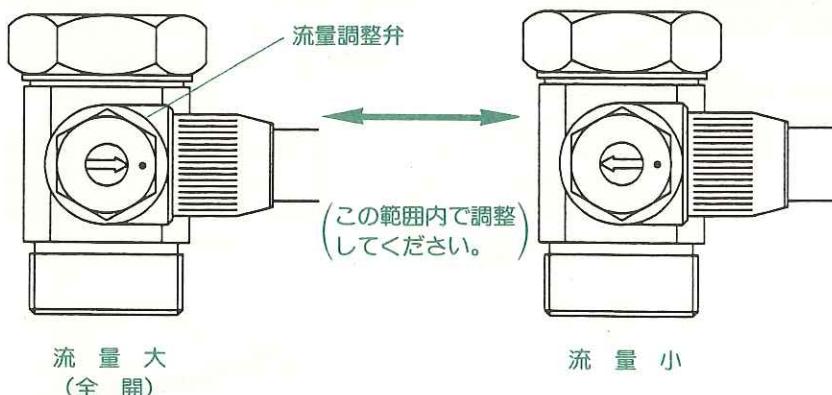
水 量	1.5L容器の満水時間（例：ペットボトル）	
	総水量で測定した場合	アルカリイオン水のみの水量で測定した場合
3L/分	約30秒	約38秒
4L/分	約23秒	約29秒
5L/分	約18秒	約23秒
6L/分	約15秒	約19秒

3

総水量が6L/分以上の場合、分岐栓の流量調整弁を矢印位置(下表参照)に回転させ、流量調整を行ってください。

・総水量は、4L/分～6L/分に調整してください。

●流量調整範囲の目安は、下表を参照してください。



調整弁の位置	全開を100とした場合の比率(%)
① (全開)	100%
② 45°調整	約 95%
③ 90°調整	約 85%
④ 135°調整	約 65%
⑤ 180°調整	約 50%

4

総水量が6L/分以下の場合は、流量調整を行う必要はありません。

⚠ 注意



- pH(ペーハー)の測定は定期的に行ってください。



水質や水圧によりpHが変化することがあります。



禁止

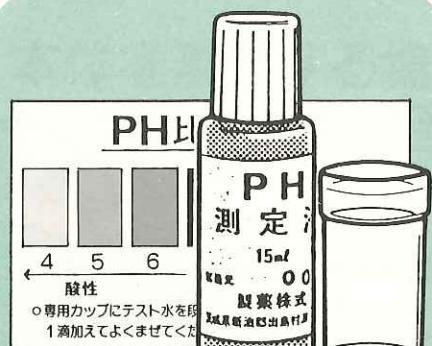
- pH(ペーハー)測定液は
 - ・目にいれたり飲んだりしないでください。もし誤って飲用や点眼をした場合は水を大量に飲むことまたは水洗いを十分して医師に相談してください。
 - ・必ずフタをして幼児の手の届かないところに保管してください。
 - ・火気には近づけないでください。
 - ・衣類に付着しないように注意してください。



体調を損なうことがあります。



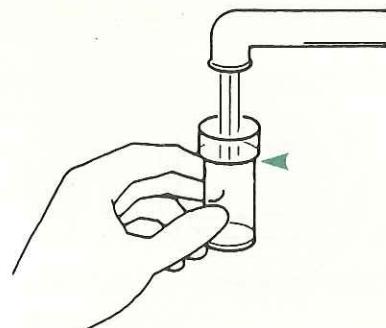
引火することがあります。
色が付きとれないことがあります。



pH測定液セット

1

アルカリイオン水または酸性イオン水を試験管(専用カップ)の段まで入れてください。



2

pH測定液を1滴加えて、よくふってください。

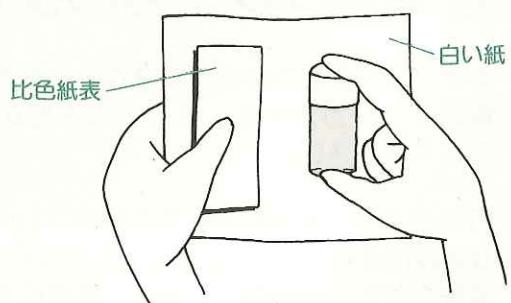


※ pHの測定は設置後必ず行ってください。水質、水圧さらに水栓の開き具合により変化することがあります。

3

着色した液の色とpH比色紙表の色が同じpHが、アルカリイオン水または、酸性イオン水のpHです。

測定するときは、試験管(専用カップ)を白い紙にあてて比色紙表と比較してください。



◎本品は使用終了毎に自動的に電解槽の洗浄を行いますが、水質によっては〈自動洗浄〉では電解槽の洗浄が不足する場合があります。

- ・pH（ペーハー）が上がりにくくなる。

- ・白い浮遊物（カルシウム）がでてくる。

この様な時は下記の手順で隨時洗浄を行ってください。

強制洗浄の方法

1 電源スイッチを押してください。

- 電源ランプが点灯します。

- 浄水／pH自動コントロール表示ランプが点灯します。



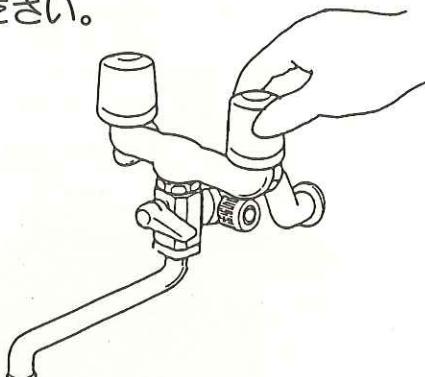
2 強制洗浄スイッチを押してください。

- 洗浄中ランプが点滅し、強電解表示ランプが点灯し、警告

音(ピッ、ピッ音)が鳴ります。

※ 誤って強制洗浄スイッチを押してしまった場合には、再度強制洗浄スイッチを押すことにより取り消しができます。

3 分岐栓のハンドルをアルカリ水／浄水に切り換えてください。



4 水道蛇口の水栓を開けてください。

5 1~2分通水後水道蛇口の水栓を閉めてください。

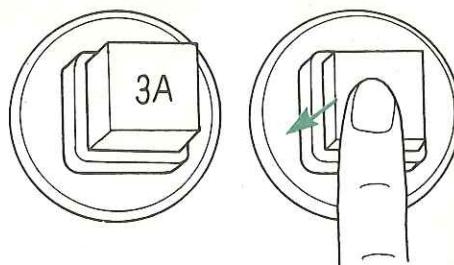
※ 洗浄ランプが点滅中の水は絶対に飲用しないでください。

6 水栓を閉めると約20秒間排水が行なわれた後、洗浄中ランプが消灯し 強制洗浄が終了します。

電源ブレーカーの操作方法

- ・本体に3A以上の過電流が流れると電源ブレーカーが作動します。

- ・電源ブレーカーが作動したときは右図のように電源ブレーカーを操作してください。



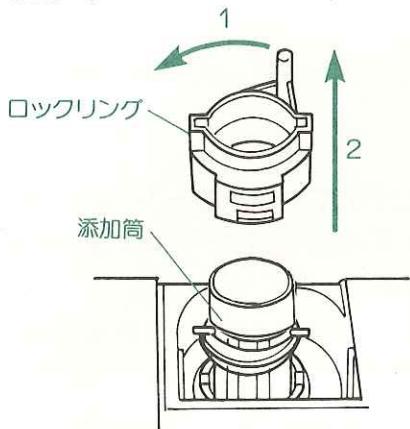
- 1.右図のように本体背面にある電源ブレーカーを押して、電源ブレーカーを復帰させてください。

- 2.電解強度を1段階下げてからご使用ください。

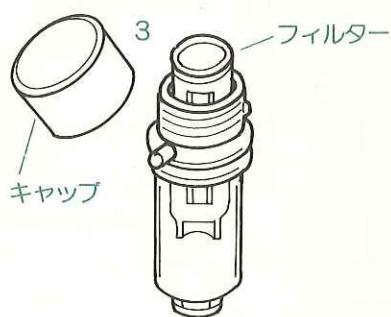
フィルターの汚れがひどい時

添加筒のフィルターの汚れがひどい時、次の手順で洗浄してください。

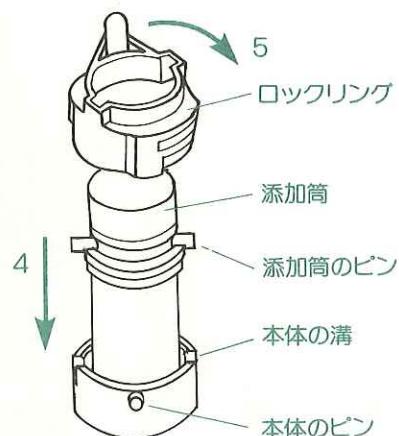
- ロックリングを矢印方向に回してください。
- ロックリングおよび添加筒をはずしてください。



- 添加筒のキャップをはずし、フィルターおよび添加筒の内外面を洗浄してください。洗浄後、新しいグリセリン酸カルシウムをフィルター内に入れてください。



- 添加筒のキャップを締め、添加筒のピンを本体の溝に合せ組付けてください。
- ロックリングを本体のピンに合せ組付け、矢印方向に回転し、ロックを確実に行ってください。



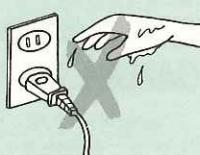
*キャップおよびロックリングの締め付けが不十分ですと水がもれます。

本体を清掃する場合

警 告



- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
また、濡れた手で電源プラグを抜き差しはしないでください。



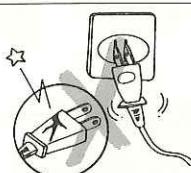
感電の原因になります。

プラグを抜く

注 意



- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。



感電・ショート・発火の原因になることがあります。



- 本体に水をかけたり洗ったりしないでください。



漏電・感電の原因になることがあります。

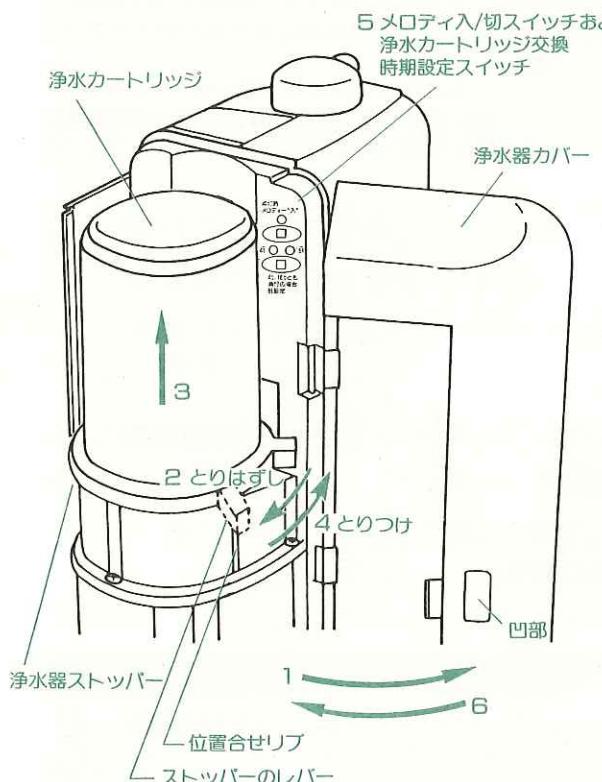
〈お願い〉

シンナー、ベンジン、および塩素系洗剤は使用しないでください。

本体を清掃する場合、水道水または中性洗剤を使用し固くしぼったやわらかい布で拭いてください。(本体が変色する場合があります)

◎カートリッジ交換ランプが点滅したら、浄水カートリッジの交換時期です。次のような手順でお早めに浄水カートリッジをお取り換えください。

浄水カートリッジを交換する前に必ず水道蛇口の水栓を閉め、本体の電源スイッチを切ってください。



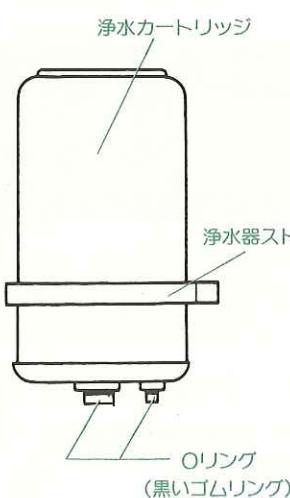
1 浄水器カバー左側面凹部を押し開いてください。

2 浄水器ストッパーを<とりはずし>の方向に回してはすしてください。

3 矢印の方向に引き上げますと浄水カートリッジと浄水器ストッパーがはずれます。(カートリッジ交換ランプの点滅が消えます。)

※浄水カートリッジをはずした後、本体にOリング(黒いゴムリング)が残っている場合は、取り除いてください。

4 左下図のように新品の浄水カートリッジにOリングを取りつけ、浄水器ストッパーをはめたあと、本体に組み込んでください。浄水カートリッジの位置が決まつたら浄水器ストッパーのレバー部を本体の位置合わせリブに合わせて、下に押しつけながら<とりつけ>方向に回し、固定してください。



5 浄水カートリッジ交換時期表示が8t(4t、16t表示ランプとも消灯)になっていることを確認してください。
(総流量8,000ℓでカートリッジ交換ランプが点滅します。)

※ご購入時は、標準8tに設定しています。浄水カートリッジ交換時期設定スイッチを押すことにより[16t→4t→8t]に設定することができます。

メロディー入/切の切替方法

ご購入時は、メロディーが“入”に設定されています。メロディーを切りたい場合は、メロディー入/切スイッチを押し、メロディー入/切表示ランプを消してください。

6 浄水器カバーを閉めてください。

〈お願い〉

- 最初に活性炭微粉末の黒い水が出ますが異常ではありません。
- 電源を入れ、浄水ランプが点滅から点灯に変るまで、約2~3分通水してください。
- 通水が不十分ですと日常の使い方のなかで通水時に活性炭微粉末が出る場合がありますので、その都度、コップ3~4杯の水を流してからご使用ください。
- カートリッジ交換ランプが点滅する前に浄水カートリッジをはずさないでください。(浄水カートリッジの寿命カウントがリセットされ、正確な寿命カウントができなくなります。)

仕様	品名	トレビ
	形名	FW-6500
定格	AC100V 50/60Hz 1.7A 約170W	
給水仕様	吐水蛇口分岐式	
給水接続	ハンドル切換	
構成	浄水器本体内蔵型	
本体	寸法	240mm(幅)×120mm(奥行)×339mm(高さ)
	重量	約5.5kg(満水時約6.0kg)
操作方法	電源スイッチ 押しボタン式	
使用水温	35°C以下	
使用水道圧範囲	34.3~735kPa(0.35~7.5kgf/m²)	
電解	処理水量	1.1~6.0L/分
	電解能力切換	浄水+pH自動コントロール3段階+強電解
	連続使用時間	約60分(但し水質、電解強度及び処理水量により異なります。)
	電解洗浄	電解水生成終了時 強制洗浄(洗浄強度切換可)
浄水	処理能力	残留塩素濃過能力 約8,000L (原水残留塩素濃度1ppmを処理濃度0.4ppmに達するまでの水量)
	濾過材料	銀添粒状活性炭、亜硫酸カルシウム、メカニカルフィルター
	交換方式	ワンタッチ交換方式
	交換のめやす	約6ヶ月(原水残留塩素濃度1ppm、1日40L使用時) (注)交換時期は原水の残留塩素濃度、およびご使用の水量により異なります。
	除去可能	残留塩素、カルキ臭気、悪味、赤サビ、溶存有機物
	不可能	重金属(銅、鉛など)、塩分、水に溶解している鉄分
電源保護装置	電源ブレーカー 3A	
安全装置	トランスマーカー 90°C以上でOFF トランスマーカー 130°C以上で溶断	
医療用具製造承認番号	(08B)第0083号	
電解方式	連続式電解方式	

愛情点検



愛情点検

長年ご使用の場合は
点検をぜひ！

このような症状はありませんか。

- こげくさい臭いがする。
- 電源コード、
プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、
しなかったりする。
- その他の異常がある。

ご使用中止

故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから差込みプラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

お願い しばらく使用しなかった機器を使用するときは、
使用前に機器が正常に作動することを確認してください。

万一故障と思われることがありましたら、修理を依頼される前に下記事項について確認してください。下記によつても直らない場合は、お買上げの販売店にご相談ください。

! 警告

 プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 また、濡れた手で電源プラグを抜き差しはしないでください。 	 感電の原因になります。
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> 本器の改造・分解・修理は絶対にしないでください。 	 火災、感電の原因になります。

症 状	原 因	処 置
・電源スイッチランプが点灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグがコンセントに差し込まれていないためです。 電源スイッチか電源ブレーカーが入っていないためです。 	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグをコンセントに差し込んでください。 電源スイッチを押してください。 本体裏の電源ブレーカーを入れてください。
・電源ブレーカーが切れる。	<ul style="list-style-type: none"> 電解強度が高いためです。 	<ul style="list-style-type: none"> pH自動コントロールの強度ランクを下げてご使用ください。(強度ランクを下げても電源ブレーカーが切れる場合は、お買い求めの販売店にご相談ください)
・メロディーが鳴らない。	<ul style="list-style-type: none"> メロディー入／切スイッチが“切”になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 浄水器カバーを開けて、メロディー入／切スイッチを“入”(表示ランプが点灯)にしてください。
・電解水生成中ランプが点灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> 水圧が低く総水量が減少しているためです。 分岐栓の流量調整弁を絞りすぎているためです。 電解強度が浄水に設定されているためです。 	<ul style="list-style-type: none"> 時間帯により水圧が下がる場合があります。 時間帯をずらしてご使用してください。 流量調整弁を開けてください。
・カートリッジ交換ランプが点滅している。	<ul style="list-style-type: none"> 浄水カートリッジが寿命になっているためです。 	<ul style="list-style-type: none"> 浄水カートリッジを交換してください。
・電解水を生成中に電解水生成中洗浄およびpH自動コントロール表示ランプが消灯する。	<ul style="list-style-type: none"> 本体内の温度が上昇したため保護装置が作動したためです。 	<ul style="list-style-type: none"> 電源スイッチを一度切って、しばらく(20~30分)そのままにしてから再度電源スイッチを入れてランプが点灯したら、ご使用ください。
・アルカリイオン水を、pH測定液でチェックしても青や紺にはならない。	<ul style="list-style-type: none"> 電解強度が浄水に設定されているためです。 	<ul style="list-style-type: none"> pH自動コントロールおよび強電解に切り替えください。
	<ul style="list-style-type: none"> 水中の炭酸の影響です。 	<ul style="list-style-type: none"> 炭酸の影響ですのでこのまま使用されても結構です。
<p>(チェック方法)</p> <p>①pH測定液を試験管(専用カップ)に1滴入れた後、アルカリイオン水を入れる。 ②入れた時は瞬間に青又は紺になるが、すぐ緑や黄色になる。 ⇒炭酸の影響で故障ではありません。そのままご使用になってください。電解はされています。</p>		

症 状	原 因	処 置
・カートリッジ交換後、浄水以外の設定ができない。	・カートリッジ交換後の所定量の通水ができていない。	・電源スイッチを入れ、通水(約12L)を行ってください。浄水ランプが点滅から点灯に変わったことを確認後、他の操作モードに切り替えてください。
・強電解にて生成中に浄水または、pH自動コントロールに切り替わってしまう。	・強電解にて5分以上連続使用しているため、保護機能が作動したためです。	・本体を保護するためで故障ではありません。 ・再度強電解で使用する場合にはしばらく(10~15分)してから再度強電解スイッチを押して使用してください。
・アルカリイオン水が白く濁る。	・電解反応による気泡です。	・しばらくすると透明になりますのでそのままご使用ください。
・自動洗浄時間が短い。	・電解水の使用水量が少ないため(コップ1~2杯分)洗浄時間を短縮したためです。	・故障ではありません。そのままご使用ください。
・電解水、または浄水の量が少ない。	・水圧の変化がある。	・時間帯により水圧が低下します。時間帯をずらしてご使用ください。
・白い浮遊物がある。	・カルシウムが反応して固体化したものです。	・無害ですが気になる場合は、通水し、水洗いするか、強制洗浄してからご使用ください。
・保存中のアルカリイオン水に白い浮遊物ができた。	・カルシウムが反応して固体化したものです。	・体には、無害ですので飲用しても結構です。
・変なにおいがする。	・浄水カートリッジの寿命です。	・浄水カートリッジを交換してください。
	・アルカリイオン水のpHが高いためです。	・pH自動コントロールの強度ランクを下げてご使用ください。
・アルカリイオン水をコップで受けるとキラキラした浮遊物がある。 ・アルカリイオン水をコップで受けたら、茶褐色または黒色の沈殿物または浮遊物がでてくる。	・pHが高いために水に溶けている成分が水酸化物となっているものです。	・pHを確認の上、pH自動コントロールの強度ランクを下げてご使用ください。
・アルミ製のなべ、やかん等の表面が黒くなる。	・アルカリ性の水を入れて加熱すると酸化して黒く変色するものです。	・無害ですが気になる場合は、アルミ製品以外の物をご使用ください。
・なべ、ポット、魔法瓶の中に白い物質が付着する。	・水の中に溶けていたカルシウム等が加熱により析出したものです。	・無害ですが気になる場合は、お湯で薄めた酢に浸けるときれいになります。タワシ等でこすると表面を傷つけますのであさげください。
・お湯が白く濁る。	・pHが高いために水の中に溶けていたカルシウム等が加熱により析出したものです。	・無害ですが気になる場合は、pH自動コントロールの強度ランクを下げてご使用ください。
・アルカリイオン水でご飯を炊いて保存しておくと黄色くなる。	・お米の中の糖分とアミノ酸が熱で反応して起こるものです。	・pHが高いと起りやすくなります。 pH自動コントロールの強度ランクを下げてご使用ください。

28~29ページに従って調べていただき、なお異常がある時は、使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

①保証書(別に添付してあります)

お買い上げの際に保証書を販売店からお受け取りになり、「お買い上げ日」「販売店名」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

②保証期間中に修理を依頼される場合

この商品の保証期間は、お買い上げの日から1年間です。お買い上げの販売店にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。(なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。)

③保証期間を過ぎて修理を依頼される場合

まずお買い上げの販売店にご相談ください。修理により、製品機能が維持できる場合には、ご要望に従い有料にて修理いたします。

④その他ご不明な場合

保証期間中の修理などアフターサービスについてのご不明な点は、お買い上げの販売店、又はフジ医療器サービス網迄お問い合わせください。

●補修用性能部品の保存期間

当社はこのテレビFW-6500の補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低6年保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

フジ医療器サービス網

本 社	〒556	大阪市浪速区日本橋5-5-21	☎06-644-5233
北海道営業所	〒003	札幌市白石区中央1条7-8-1 オーガスタビル1F	☎011-864-7010
青森営業所	〒030	青森市茶屋町32-13	☎0177-41-8325
盛岡営業所	〒020-01	岩手郡滝沢村滝沢字穴口57-9	☎0196-46-7878
秋田出張所	〒010	秋田市外旭川宇三後田172	☎0188-68-5711
仙台営業所	〒983	仙台市若林区卸町1-1-1 藤原屋ビル3F	☎022-235-6330
山形出張所	〒990	山形市城西町4-20-33 船山ビル101号	☎0236-43-5170
福島出張所	〒963-02	郡山市堤1丁目131-2ドウエルY	☎0249-61-1195
東京営業所	〒165	東京都中野区大和町1-11-12	☎03-3330-2421
山梨営業所	〒400	甲府市富竹3-3-2 アリアンス甲府	☎0552-31-2491
埼玉営業所	〒330	大宮市東大宮5-29-8	☎048-686-9181
千葉営業所	〒260	千葉市中央区旭町1-7 アネックス檀1F	☎043-221-0833
神奈川営業所	〒243	厚木市水引2-2-28 よねやまビル1F	☎0462-96-0125
高崎営業所	〒370	高崎市新町67-1 高崎東邦生命ビル4F	☎0273-24-1292
松本出張所	〒390	松本市南原1-19-5 松島ビル2F	☎0263-25-1833
新潟営業所	〒940	長岡市殿町1-1-5 近藤ビル3F	☎0258-37-2633
土浦営業所	〒305	つくば市古来1452-1 五頭ビル2FB	☎0298-57-6539
栃木出張所	〒321	栃木県宇都宮市平出町129-1 グランドコープ・ヒライデ1F	☎028-662-2881
名古屋営業所	〒452	名古屋市西区市場木町472	☎052-504-7901
静岡営業所	〒422	静岡市小鹿813-1	☎054-264-8448
金沢営業所	〒921	金沢市黒田1-67	☎0762-49-8636
富山出張所	〒939	富山市布瀬町1区南2-1	☎0764-22-6320
大阪営業所	〒556	大阪市浪速区日本橋東3-16-11 第2ビル4F	☎06-644-5251
神戸営業所	〒673	明石市鳥羽字三昧西1394-1	☎078-921-0678
岡山営業所	〒703	岡山市宍戸62-3	☎086-279-9117
京都営業所	〒601	京都市南区上鳥羽卯ノ花72-2 東洋倉庫ビジネスビル2F	☎075-672-3370
和歌山営業所	〒640	和歌山市砂山南2丁目7-18	☎0734-27-2115
広島営業所	〒734	広島市南区宇品神田3-8-23宇品ビル2F	☎082-251-8232
松江出張所	〒690	松江市雜賀町1172 滝川ビル1F	☎0852-31-2601
山口営業所	〒754	吉敷郡小郡町大字下郷3374-3	☎08397-2-7761
高松営業所	〒760	高松市木太町3区2063-1	☎0878-35-5351
松山営業所	〒791-11	松山市井門町1556-1	☎0899-58-1281
高知出張所	〒781-51	高知市大津平田甲514-1	☎0888-66-5222
福岡営業所	〒816	福岡市博多区板付6-12-63	☎092-501-6882
九州商事営業所	〒816	福岡市博多区板付6-12-63	☎092-575-1241
大分出張所	〒870	大分市王子西町8-29 華聖ビル	☎0975-36-1921
熊本営業所	〒862	熊本市御領町635-3	☎096-389-3130
鹿児島営業所	〒890	鹿児島市武3-9-13	☎0992-85-0909
沖縄出張所	〒902	那霸市上間370-1 エンゼルハイツ1F	☎098-853-4120

* 住所・電話番号は、ご通知なく変更することがありますのでご了承ください。



美と健康の総合メーカー
株式会社 **フジ医療器**

お客様相談窓口

フリーダイヤル

0120-027612

受付時間・午前10時~午後5時

96FJ2 0